

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、特段目立った材料が見られぬ中、前日のS&Pによる格下げが材料視されてか一転してレアル売りが優勢の展開に。一時4.05台前半までレアル売りが進行した。今回の格下げは、投資家の想定にある程度織り込まれていたことから、公表直後のブラジル資産の反応は限定的なものに留まっていた。同社は、格下げの理由として、「政治を巡る不透明感により財政再建方針が後退するリスクがある」との認識を示した他、「ルセフ大統領に対する弾劾手続きが必要な政策措置の実施を遅らせる恐れがあり、同国の財政赤字が高止まりする公算が大きい」と指摘した。また、経済協力開発機構(OECD)が、米国やドイツ、ブラジルの経済が減速しつつあると指摘すると共に、新興市場の一部で為替相場の変動と過剰債務のリスクがあるとの見解を要因に、今年の世界経済成長率見通しを引き下げたこともレアルを圧迫した。OECDはブラジルの今年の成長率予想をマイナス4%と、前回予想から2.8ポイント下方修正した。17年については、ゼロ成長との見通し。

ブラジル中銀のMendes理事は昨日、「金融政策をより柔軟に運営する余地はない」と発言し、「利下げは不可能である」との見解を示した。同理事は、「引き続き物価水準は高く、予想物価も上振れているため、中銀はインフレ警戒姿勢を維持する必要がある」と指摘した。

マーケットデータ

Indicator	Unit	2月17日	2月18日	前日比	1月18日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	3,9902	+0,0393	4,0331	-0,0036
	対円	JPY	28,63	-0,52	28,94	-0,83
	対ユーロ	BRL	4,4453	+0,0270	4,3929	+0,0794
円	対ドル	JPY	114,10	-0,8600	117,32	-4,0800
	対ユーロ	JPY	126,96	-1,18	127,81	-2,03
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	41.631	41.478	-153	37.937	+3.541
CDS Brazil 5yrs (クレジット・フルストップ)	bps	479,4	480,5	+1,1	505,9	-25,4
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	16,11	16,05	-0,06	16,25	-0,20
DI Future Apr17 (金利先物)	%	14,36	14,44	+0,08	15,84	-1,40
3 Months US Dollar Libor	%	0,619	0,619	+0,000	0,624	-0,005
CRB Index (国際商品指数)	Index	162,5	161,9	-0,6	159,9	+2,0

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

